

こ むろ やま
小室山周辺エリア

伊豆半島の大パノラマと地域の風景が楽しめる
こ むろ やま
小室山周辺エリア



①360°のパノラマが望める小室山



②各種の行事でにぎわう
川奈海水浴場及びいるか浜公園



③雄大な自然に溶け込む
リゾートホテルと
ゴルフコース

所在地	伊東市川奈・吉田
施設	小室山公園、いるか浜公園、川奈海水浴場、川奈ホテル、サザンクロスリゾート、川奈小学校跡地、富士急川奈別荘地
アクセス	伊豆急川奈駅、国道135号線

地形

小室山を取り囲むように、起伏のある溶岩台地が広がっている。海岸沿い等の緩斜面地はゴルフ場になっている。小室山の麓をかすめるように国道135号、海岸部に県道伊東川奈八幡野線が通っており、通り沿いに市街地が形成されている。

歴史

川奈は漁村、吉田は農村として発達してきた。明治22年、町村制の施行により、川奈村、吉田村と荻村、十足村が合併して賀茂郡小室村が発足。明治29年、所属郡が田方郡に変更。昭和22年、伊東町と合併して伊東市が発足し、小室村は廃止となった。

観光

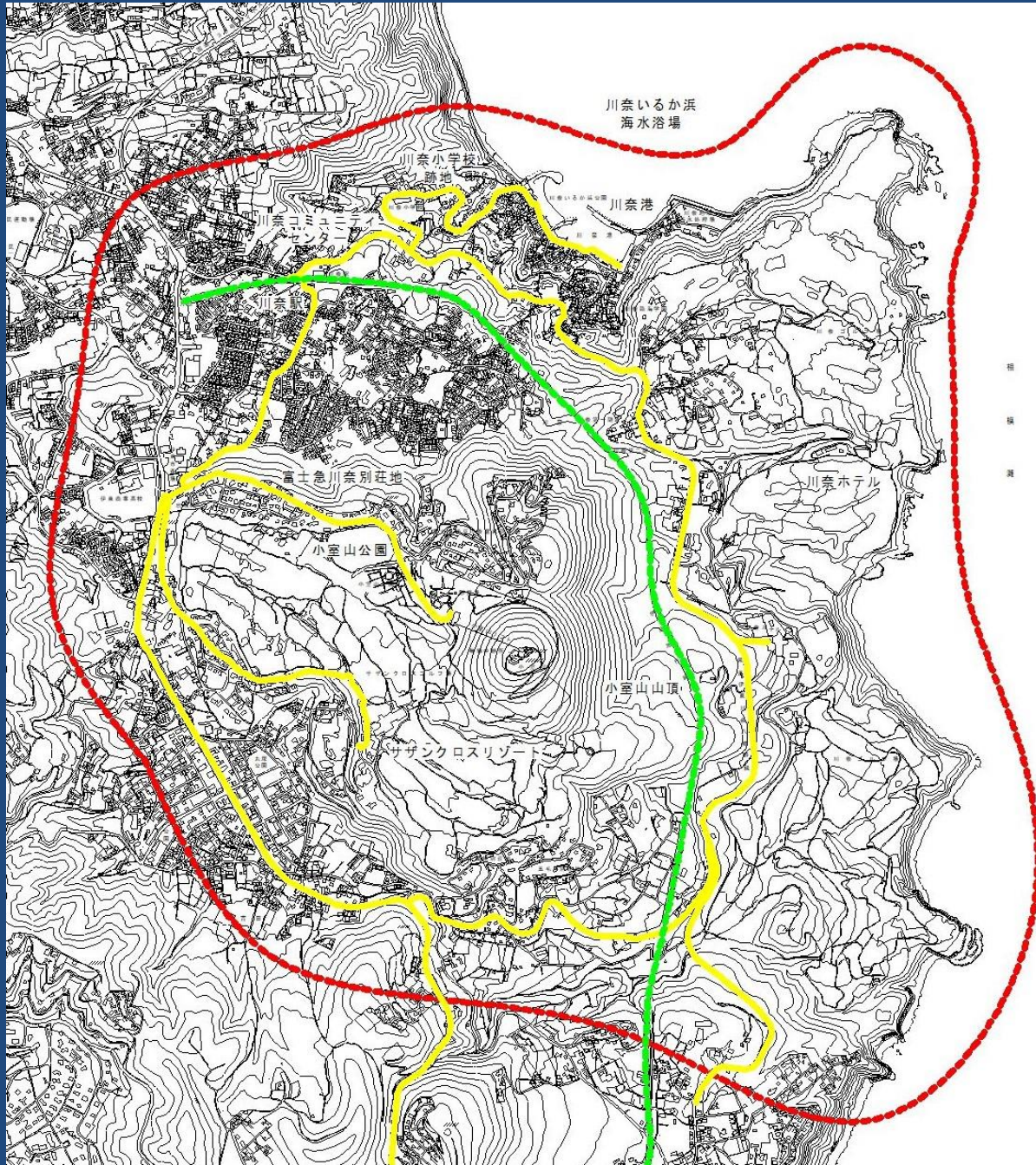
小室山の山頂展望台は360°の眺望があり、リフトと遊歩道で登頂が可能。西麓の小室山公園ではつつじとつばきが広範囲に植樹され、見ごろにはイベントが開催される。

夏には、汀線170m×奥行き20mの小さなビーチだが、公園のシャワーや更衣室が無料で使えるいるか浜海水浴場があり、多くの観光客で賑わう。


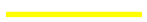

また、川奈ホテルやサザンクロスリゾートといった日本を代表するゴルフ場兼リゾートホテルがあり、川奈の地名は全国に知られている。

2. 対象エリアの位置図

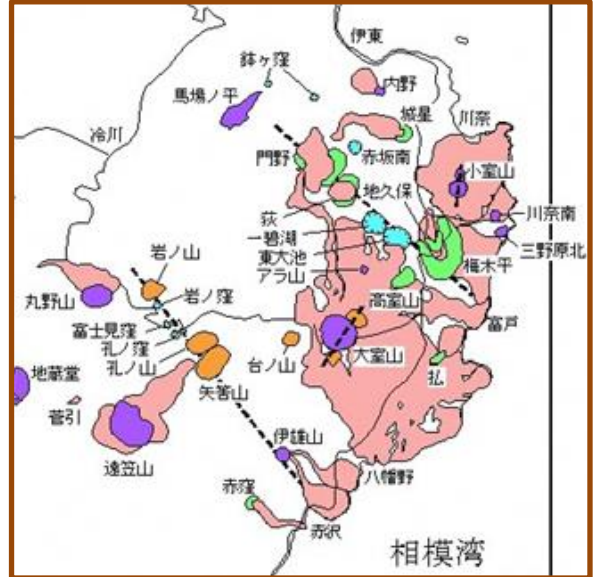




小室山周辺エリア

-  対象エリア
-  主要幹線道路
-  鉄道(JR・伊豆急行)

火山によってつくられた地形



① 360°のパンoramaが望める小室山

(1) 自然



伊東市のほぼ中央、伊豆急行線川奈駅の近くに位置する標高 321m の小室山は、市南部に位置する大室山と同じ、伊豆東部火山群に属する火山であり、おおよそ1万5,000年前の噴火により溶岩のしづき(スコリア)が火口の周りに降り積もってできたスコリア丘です。山一面を覆った木々を保全しつつ、視点場の整備、リフトやレストハウスの修景など遠方より眺められる際の調和に配慮し、地域の「緑のランドマーク」となっています。

(2) 眺望



小室山山頂の展望施設からは360度のパンorama景観を楽しむことができ、富士山や相模湾に浮かぶ伊豆七島などを眺めることができます。また山頂には木製の遊歩道(ボードウォーク)や全席オーシャン&スカイビューのカフェが整備され、大自然に溶け込むような圧倒的な解放感を味わうことができます。

(3) 設備



小室山公園には、約10万本のつつじ、1000種4000本の椿、さらに公園の随所に桜や梅が植栽され、四季折々の変化を楽しめる花の名所となっております。また、小室山公園内にある恐竜広場は、全16体の恐竜のモニュメントや大型遊具があり、子供連れで楽しめます。

〈景観形成の主な課題〉

- ・小室山山頂からの眺望を阻害する樹木の成長。
- ・小室山山頂に、トイレ等のおもてなし施設が不足している。
- ・小室山公園を利用する人の駐車場が少ない。
- ・つつじの老木化、ベンチや四阿など施設の老朽化

② 各種の行事でにぎわう川奈海水浴場及びいるか浜公園

(1) 憩い



いるか浜は、砂ではなく玉砂利が敷き詰められているため、砂が足に付着するのを気にすることなく海水浴ができ、海水の透明度が高く、波が穏やかで子供を安心して遊ばせることができる海水浴場として多くのファミリー層に支持されています。

また、いるか浜を少し離れると、堤防やちょっとした磯が広がり、魚釣りや磯あそびが楽しめます。

(2) 文化



花火大会



川奈の万灯

伊東市の川奈のいるか浜公園で、毎年8月15日に行われる恒例の花火大会です。打ち上げ場所のすぐ近くで観覧でき、迫力満点です。

昔から川奈では漁師が力比べをするのに万灯を振るという習わしがあり、秋まつりには、川奈3町内(小浦、宮町、東町)・3基の万灯が出て、三島神社に奉納します。美しく飾られた万灯の前後には、町内の山車や三島神社の神輿も出て、海上安全と大漁を祈願します。

〈景観形成の主な課題〉

- ・川奈いるか浜公園管理棟の老朽化
- ・川奈小学校跡地の未利用・荒廃
- ・海岸への漂着物やゴミの堆積
- ・祭りの後継者不足

③ 雄大な自然に溶け込むリゾートホテルとゴルフコース

(1) 川奈ホテル



川奈ホテルは、1936年にホテルオークラの創業者である大倉喜七郎男爵が建設したリゾートホテルです。「品位ある外国人のための国際社交場を日本につくる」という思いから、雄大な海と山に囲まれた川奈に建設されました。内装の細部にまでこだわりが行き届いた本館は、国の登録有形文化財にも登録され、昭和天皇や上皇上皇后両陛下をはじめ、マリリン・モンロー等の海外の著名人などにも親しまれてきました。

日本を代表するクラシックホテルの一つとして、開業以来の姿を残しながら営業を続けています。



併設のゴルフコースは世界でも有数のコースとして有名です。

富士コースは、富士を背に相模灘を望む、自然の地形を活かしたC.H.アリソン氏設計の魅力あふれるコース。米国ゴルフマガジン「世界ゴルフ100選」に選出されています。

大島コースは、大谷光明氏設計の格調あるコース。雄大な自然を感じながら乗用ゴルフカーで軽やかにリゾートゴルフができます。

(2) サザンクロスリゾート



サザンクロスリゾートは、ゴルフ場を併設したリゾートホテルです。昭和36年10月7日にサザンクロスカントリークラブが本開場しました。小室山公園に隣接しており、好天の際には、ホテル正面より富士山を見る事が出来ます。館内には温泉大浴場や室内温水プールもあり、日帰りでの利用も可能です。

〈景観形成の主な課題〉

・ホテルやゴルフコースの保存・継承

伊豆半島の大パノラマと地域の風景を 楽しめる小室山周辺エリア

地域住民の視点

- 体験型観光施設の創出
- 催事、文化の継承
- 安全な歩行ルート確保
- 観光施設の快適化

有識者の視点

- 観光施設間、地域内の連携体制の確立
- 各種補助金の有効活用
- 推奨観光ルートの設定
- 自家用車以外の交通手段の検討
- 観光情報の発信強化

地域特性や景観づくりの方向性から、景観目標と景観づくり方針を整理します。

伊豆半島の大パノラマと地域の風景を 楽しめる小室山周辺エリア

目標 1

歴史・文化の継承



目標 2

拠点・観光施設の魅力向上



目標 3

観光・景観のインフラ整備



目標1 歴史・文化の継承

	取組み	実施主体
短期	①川奈小学校跡地の有効活用（樹木の剪定）	●市、市民
中・長期	②いるか漁の歴史の伝承（いるか浜の由来・いるか供養塔） ③歴史・文化の継承（三嶋神社・日蓮大聖人御岩屋由来） ④行事の継承（花火大会の継承・川奈の祭りの継承） ⑤リゾート施設の保存・継承（川奈ホテル、川奈埼灯台、サザンクロスゴルフ場） ⑥古民家の保存（文化財への登録） ⑦別荘地景観の保存（廃屋の解体、樹木の剪定）	●市民 ●市民 ●市民 ●事業者 ●市、市民 ●事業者、市民

目標2 拠点・観光施設の魅力向上

	取組み	実施主体
短期	<ul style="list-style-type: none"> ⑧小室山公園施設の整備（遊具やベンチ、遊歩道の補修、トイレの補修等） ⑨小室山公園の樹木の植替えや剪定（つつじや椿の植替え・剪定） ⑩川奈海岸(いるか浜公園)の維持（流木等の撤去・清掃） ⑪小室山山頂のおもてなし空間の整備（トイレ・ベンチの新設、展望台周辺の樹木の伐採・剪定） 	<ul style="list-style-type: none"> ●市、事業者 ●市、事業者 ●県、市、市民 ●市、事業者
中・長期	<ul style="list-style-type: none"> ⑫いるか浜公園管理事務所の整備（休憩施設(トイレ・更衣室)の建替え・修繕・補修） ⑬小室山公園施設の整備（遊具やベンチの増設・補修、トイレの改築） ⑭新たな観光アクティビティの創出（パラグライダー・観光用定置網漁） ⑮エリアの観光情報をまとめた媒体の作成（リーフレット・ホームページ等） 	<ul style="list-style-type: none"> ●県、市 ●市、事業者 ●市、事業者 ●市、事業者、市民

目標3 観光・景観のインフラ整備

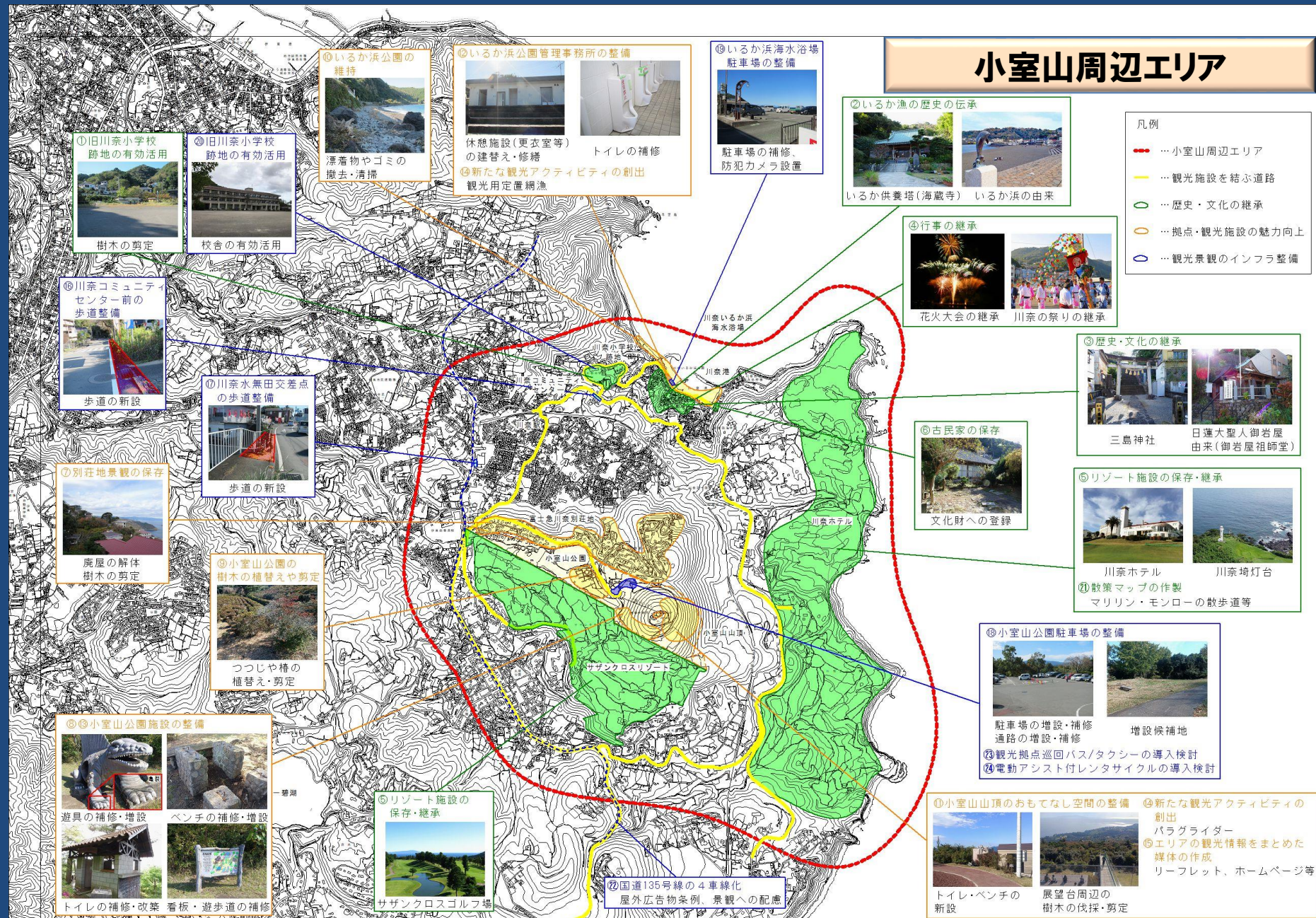
	取組み	実施主体
短期	⑯川奈コミュニティセンター前の歩道整備（歩道の新設） ⑰川奈水無田交差点の歩道整備（歩道の新設） ⑱小室山公園駐車場の増設・補修等（駐車場の増設、通路の補修）	● 県、市 ● 県 ● 市、事業者
中・長期	⑲いるか浜海水浴場駐車場の整備（駐車場の補修、防犯カメラの設置） ⑳川奈小学校跡地の有効活用（校舎の有効活用） ㉑散策マップの作製(マリリン・モンローの散歩道等) ㉒国道135号の4車線化(屋外広告物条例、景観への配慮) ㉓県道伊東川奈八幡野線等沿道の美化修景 ㉔観光拠点巡回バス/タクシーの導入検討 ㉕電動アシスト付レンタサイクルの導入検討	● 市、市民 ● 市、事業者 ● 市 ● 県、市、事業者 ● 県・市・沿道関係者 ● 市、事業者 ● 市、事業者

計画の推進

計画を推進するにあたり、必要となる取組みを以下に示します。

	取組み	内容	実施主体
1	補助金の有効活用	県による観光地域づくり整備事業費補助金に限らず、国の補助金などと併せて、適切に予算を確保する。 また、観光施設や地域の催し等に対し、活用できる補助金などの整備や利用にあたっての案内などの体制を整える。	市、県
2	エリア内の自治会や観光協会との連携	主要な地域の自治会や宿泊施設、観光施設の関係者間で観光施設や催し等の観光情報を共有し、効果的な活用を図る。	市、事業者、市民
3	計画の見える化	市ホームページで当該計画を公表し、市民に周知する。また、進捗状況についても公表していく。	市

7. 景観施策(案)のイメージ図



小室山周辺エリア

- 凡例
- 小室山周辺エリア
 - 観光施設を結ぶ道路
 - 歴史・文化の継承
 - 拠点・観光施設の魅力向上
 - 観光景観のインフラ整備

② いるか漁の歴史の伝承

いるか供養塔(海蔵寺) いるか浜の由来

④ 行事の継承

花火大会の継承 川奈の祭りの継承

⑤ 歴史・文化の継承

三島神社 日蓮大聖人御岩屋由来(御岩屋祖師堂)

⑥ 古民家の保存

文化財への登録

⑤ リゾート施設の保存・継承

川奈ホテル 川奈埼灯台

⑪ 散策マップの作製
マリリン・モンローの散歩道等

⑩ 小室山公園駐車場の整備

駐車場の増設・補修 増設候補地
通路の増設・補修

⑬ 観光拠点巡回バス/タクシーの導入検討
⑭ 電動アシスト付レンタサイクルの導入検討

⑩ 小室山山頂のおもてなし空間の整備

トイレ・ベンチの新設 展望台周辺の樹木の伐採・剪定

⑮ 新たな観光アクティビティの創出
パラグライダー
⑯ エリアの観光情報をまとめた媒体の作成
リーフレット、ホームページ等

① 旧川奈小学校跡地の有効活用

樹木の剪定

② 旧川奈小学校跡地の有効活用

校舎の有効活用

⑥ 川奈コミュニティセンター前の歩道整備

歩道の新設

⑦ 川奈水無田交差点の歩道整備

歩道の新設

⑦ 別荘地景観の保存

廃屋の解体 樹木の剪定

⑧ 小室山公園の樹木の植替えや剪定

つつじや椿の植替え・剪定

⑩ 小室山公園施設の整備

遊具の補修・増設 ベンチの補修・増設

トイレの補修・改築 看板・遊歩道の補修

⑧ いるか浜公園の維持

漂着物やゴミの撤去・清掃

⑨ いるか浜公園管理事務所の整備

休憩施設(更衣室等)の建替え・修繕 トイレの補修

⑫ 新たな観光アクティビティの創出
観光用定置網漁

⑨ いるか浜海水浴場駐車場の整備

駐車場の補修、防犯カメラ設置

⑬ リゾート施設の保存・継承

サザンクロスゴルフ場

⑭ 国道135号線の4車線化
屋外広告物条例、景観への配慮